



活動日時：令和5年8月22日（火） 10時00分～12時30分

場所：西九州大学グループ健康支援センター 多目的ルーム・すこやかキッチンスタジオ（佐賀市水ヶ江）

対象：小学5・6年生 12名

活動内容：唐津の漁業の歴史、海の生き物を実物で学習、魚の骨格を知り魚の形をした骨を探す実習、魚の料理を味わい、食べ物をもつパワーや個性に興味を持とう

活動者：外部講師2名：（株）ヨシムラより吉村司社長 様、吉村麻緒 様

健康栄養学部2年生9名（食育学生ボランティア）、教職員5名

★（一社）全国栄養士養成施設協会助成事業★



ミニ水族館で海の生き物にタッチ

『肥前州産物図考』



江戸時代の資料で漁業の歴史を学習



海にはどんな生き物がいる？



献立のお話を聞いたら、いよいよ先生方や学生と一緒に美味しい昼食



鯛の頭から魚の形の骨探し開始



《本日のお昼ごはん》

鯛の炊き込みごはん・豆苗とツナのポン酢あえ・ヨーグルト・巨峰

参加児童の感想：魚をいっぱい知れた！今まで魚に興味なかったけど、今日の授業で興味持てた。おうちの人に魚を紹介したい！唐津の鯛を解剖したり、食べたりして楽しかったです。唐津の漁業の歴史や鯛の炊き込みご飯が美味しかったことをおうちの人に伝えたい。また来たい！

学生の感想（抜粋）



子ども達も興味を持って積極的に取り組んでくれたので進めやすくて良かったです。

子ども達が食に興味をもって来て嬉しかった。

小学生と普段関わりがないが、自分たちの学んでいる分野を通して活動することができて楽しかった。

子ども達が美味しいお昼ご飯を食べることができるよう協力して調理できた。今後も頑張りたい。